

—令和2年度—

年報 第2号

刈谷市歴史博物館
刈谷市郷土資料館

目 次

I 歴史博物館事業	1
1 沿革・施設概要	
2 展示事業	
3 教育普及事業	
4 管理・運営	
II 郷土資料館事業	22
1 沿革・施設概要	
2 展示事業	
3 教育普及事業	
4 管理・運営	
III 収集保管事業	29
1 収蔵資料	
2 調査件数	
3 貸出・画像提供利用件数	
4 寄贈資料	
5 新規寄託資料	
6 購入資料	
7 修復資料	
IV 埋蔵文化財事業	33
1 埋蔵文化財取扱業務	
2 主な調査概要	
3 出土遺物等整理作業	
4 報告書等刊行物	
VII 条例・規則	37
1 刈谷市歴史博物館条例	
2 刈谷市歴史博物館条例施行規則	
3 刈谷市郷土資料館条例	
4 刈谷市郷土資料館条例施行規則	

I 歴史博物館事業

1 沿革・施設概要

(1) 沿革

刈谷市は、長い歴史の中で培われた市の財産である資料の保存・継承・調査・研究を行うことを目的とし、それらの資料を活用することで、市民（利用者）が刈谷の歴史に親しみ学ぶことができる施設の設立をめざし、第6次総合計画から歴史博物館建設事業計画を開始した。

平成19年度には庁内で検討プロジェクトを発足し、平成22年度に基本計画を策定、平成23年度から外部の有識者を含めた検討委員会を開催し、建設計画が本格的に動き始めた。

その後、基本設計（平成26年度）、展示・建物実施設計及び用地測量、環境調査（平成27年度）を経て、平成28年度から建設工事に着手した。

平成30年5月31日に竣工し、平成31年3月24日に“刈谷の歴史に親しみ、見て、触れて、体験して学ぶことができる施設”として開館した。

(2) 施設概要

ア 概要

所在地 愛知県刈谷市逢妻町4丁目25番地1

開館時間 9時～17時

休館日 月曜日（月曜が祝日の場合は翌日）、祝日の翌日、年末年始

観覧料 歴史ひろば（常設展示室）・お祭りひろば（祭り展示室）：無料
企画展示室：企画展ごとに異なる

イ 工事概要

設計監理 株式会社佐藤総合計画

建築 鴻池・角文特定建設工事共同企業体

竣工 平成30年5月31日

開館 平成31年3月24日

建設費 3,425,043千円

ウ 建物概要

構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 地上2階建

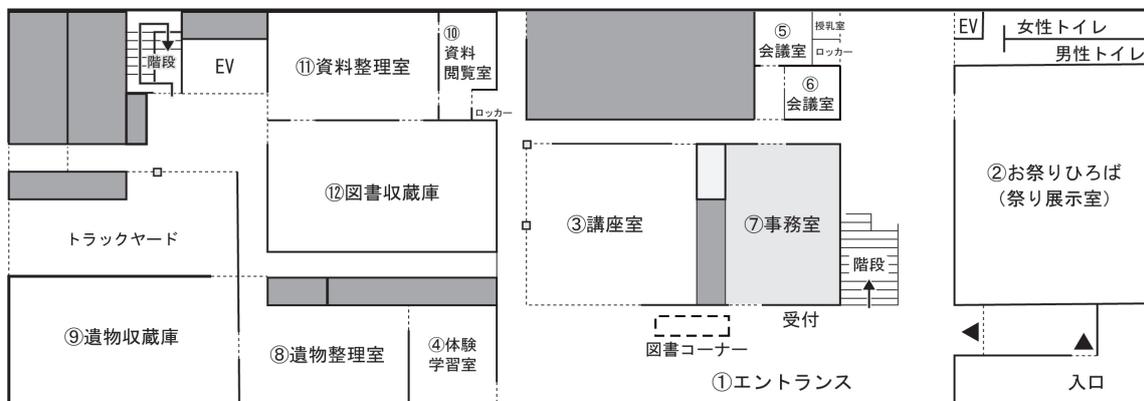
敷地面積 11,958.10 m²

建築面積 3,099.92 m²

延床面積 4,263.65 m²

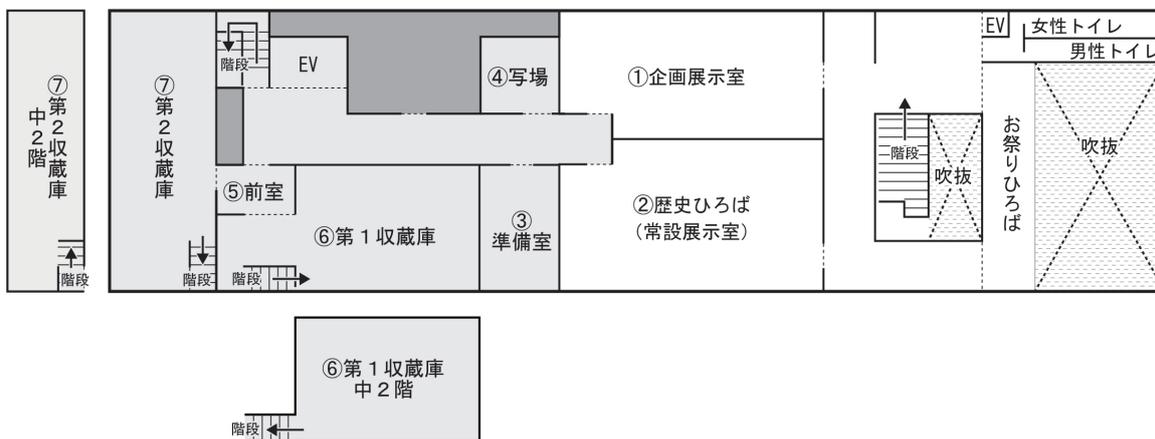
エ 諸室概要

1 階



① エントランス	270 m ²	④ 体験学習室	56 m ²	⑦ 事務室	73 m ²	⑩ 資料閲覧室	33 m ²
② お祭りひろば (祭り展示室)	235 m ²	⑤ 第1会議室	14 m ²	⑧ 遺物整理室	113 m ²	⑪ 資料整理室	91 m ²
③ 講座室	138 m ²	⑥ 第2会議室	16 m ²	⑨ 遺物収蔵庫	186 m ²	⑫ 図書収蔵庫	143 m ²

2 階



① 企画展示室	204 m ²	④ 写場	31 m ²	⑥ 第1収蔵庫	146 m ² (+中2階 110 m ²)
② 歴史ひろば (常設展示室)	277 m ²	⑤ 収蔵庫前室	28 m ²	⑦ 第2収蔵庫	157 m ² (+中2階 128 m ²)
③ 準備室	74 m ²				

2 展示事業

(1) 常設展示

ア 歴史ひろば

常設展示はテーマ展示とし、刈谷の特徴的な3つの時代として「刈谷の縄文時代」「刈谷藩と城下町」「刈谷発の近代化」を設定している。年に数回展示替えを行い、新出資料などを公開している。

(ア) 刈谷の縄文時代～衣ヶ浦が育んだ縄文人の豊かな暮らし～ [縄文時代]

刈谷市は愛知県下でも縄文遺跡の多い地域のひとつであることから、様々な出土遺物を展示し、当時の人々の豊かな暮らしぶりを紹介している。

a 展示テーマ

- (a) 遊動から定住へ
- (b) 縄文人の食
- (c) 縄文人の装い
- (d) 人やモノの交流
- (e) 縄文の祈り



ジオラマ（芋川遺跡）

b 主な展示資料

- (a) 縄文土器（早期・前期・中期・後期・晩期 / 全て刈谷市内出土・当館蔵）
- (b) 盤状集骨墓（本刈谷貝塚出土・当館蔵）

(イ) 刈谷藩と城下町～初代刈谷藩主水野勝成と刈谷城下～ [戦国・江戸時代]

刈谷城の築城と歴代刈谷藩主による支配の様子、城下町・農村における庶民の暮らしや、幕末期における天誅組など、近世の刈谷の動きを紹介している。

a 展示テーマ

- (a) 水野氏の刈谷進出と於大
- (b) 刈谷城と歴代藩主
- (c) 城下と村の発展
- (d) 天誅組



近世展示スペース

b 主な展示資料

- (a) 松本奎堂肖像画（当館蔵）
- (b) 刈谷城ジオラマ（宝永～正徳期）[製作]

※タブレット端末をジオラマにかざす AR 体験により、立体的に人物や背景を紹介している。

[専用のタブレット端末は無料貸出]

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、タブレットの無料貸出は休止。

(ウ) 刈谷発の近代化～豊田佐吉・喜一郎が拓いたまちの発展～ [明治・大正・昭和時代]

ものづくりの文化を持つこの地の近代化がいかにして進んだか、自動織機試験工場誘致を軸に、刈谷町の人々が尽力した様子や近代の刈谷のまちの様子を紹介している。

また近代化に向けた教育の充実化も紹介している。

a 展示テーマ

- (a) 近代化の基盤と工業都市刈谷の発展
- (b) 教育文化の充実

b 主な展示資料

- (a) 豊田自動織機G3型（当館蔵）
- (b) 村上文庫鬼瓦（当館蔵）
- (c) 刈谷駅ジオラマ [製作]
- (d) 刈谷ものがたり [映像] (約 20 分)



近代展示スペース

※刈谷が発展した経緯を物語仕立ての実写映像で上映。

(エ) その他

刈谷の歴史を楽しく学ぶことができるスペースを設けている。

a 「刈谷の偉人たち」

刈谷を代表する偉人達のオリジナルアニメを視聴できる。

b 「体験コーナー」

縄文・近世・近代の衣装の着装体験や、土器の再現パズル・刈谷地図パズル、千両箱の重さを体験できる。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、体験コーナーは休止。

イ お祭りひろば

刈谷の特徴的な3つの祭り（大名行列・山車祭、万燈祭、野田雨乞笠おどり）について、祭礼道具の展示をはじめ、臨場感あふれる過去の祭りの映像によって紹介している。

(ア) 主な内容

- a 大名行列・山車祭において実際に使用する山車2台及び「奴のねり道具」を展示。
- b 万燈祭で使用する大万燈の展示のほか、万燈の担ぎ体験が可能。
- c 野田雨乞笠おどり衣装及び道具を展示。



お祭りひろば（山車祭）



お祭りひろば（万燈祭）

(2) 企画展示

ア 歴史へのいざない - 佐藤コレクションの魅力 -

会 期 令和2年4月25日(土)～6月7日(日)

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年に延期。

イ 戦時下の刈谷 - 人びとの暮らしと記憶 -

会 期 令和2年7月18日(土)～8月30日(日)

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年に延期。

ウ 刈谷市制施行70周年記念企画展

徳川家康の遺産 ～徳川美術館所蔵品で綴る～

会 期 令和2年10月3日(土)～11月15日(日)(38日間)

会 場 企画展示室

観 覧 料 一般 500円(中学生以下無料)

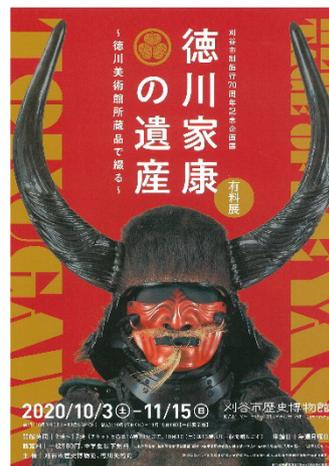
入 場 者 数 5,562人

出 品 点 数 49点(国宝1点、重要文化財3点、重要美術品1点)

印 刷 物 B2・B3ポスター、A4チラシ、出品目録(A4)

子ども向けパンフレット(A5・8頁・無料)

解説パンフレット(A4・30頁・300円)



【概要】

永い戦乱の世に終止符を打ち、天下泰平の礎を築いた徳川家康。その没後に分与された「駿府御分物(すんぷおわけもの)」をはじめ、家康の遺産は膨大かつ多岐にわたり、天下人にふさわしい貴重な品々に彩られている。九男・義直を祖とする尾張徳川家にも、家康ゆかりの品々が数多く伝えられ、現在では徳川美術館のコレクションの中核をなしている。

本展では家康の母・於大の方の実家・水野氏所縁(ゆかり)の刈谷において、徳川美術館所蔵品から選び抜いた家康の遺産を展示した。

【主な展示資料】(全て徳川美術館所蔵)

- ・[国宝] 太刀 銘 来孫太郎作(花押)正応五年壬辰八月十三日
- ・[重要文化財] 白地葵紋紫腰替り辻ヶ花染小袖
- ・[重要文化財] 浅葱地雪持笹文辻ヶ花染小袖
- ・熊毛植黒糸威具足
- ・青磁香炉 銘 千鳥
- ・徳川家康書状 水野和泉守(忠重)宛
- ・徳川家康自筆 僧正遍召集臨模

【関連行事】

(ア) 記念講演会

演題 「文化を守る」

日時 10月3日(土) 11時～12時 [講座室] (聴講 41人)

講師 徳川義崇氏 (公益財団法人徳川黎明会 会長)

(イ) 関連講演会

演題 「尾張家における家康の遺産」

日時 10月18日(日) 13時30分～15時 [講座室] (聴講 24人)

講師 安藤香織氏 (徳川美術館学芸員)

(ウ) 展示説明会

演題 「家康の書状解説」

日時 11月3日(火・祝) 13時30分～ [講座室] (聴講 27人)

講師 長澤慎二 (当館学芸員)

(エ) イベント

a 「かいて！ぬって！しょうぞうが！」

日時 10月11日(日)、11月7日(土) 10時～ [講座室] (参加者計 32人)

講師 永井優香子 (当館学芸員)

b 「挑戦『武家の肖像画』」

日時 10月11日(日)、11月7日(土) 13時30分～ [講座室] (参加者計 11人)

講師 永井優香子 (当館学芸員)

c 「武将体験—甲冑と刀剣—」

日時 10月24日(土) 13時30分～ [講座室] (参加者 23人)

講師 加藤啓子氏 (徳川美術館学芸部マネージャー)

並木昌史氏 (同上)

(オ) ギャラリートーク

日時 11月1日(日)、11月14日(土)

各日 10時～、13時30分～ (計4回、聴講延べ74人)

担当 当館学芸員



記念講演会「文化を守る」



関連イベント 武将体験—甲冑と刀剣—

エ 収蔵品展～受け継がれた刈谷の名品～

会 期	令和3年1月16日（土）～2月14日（日）（25日間）
会 場	企画展示室
観 覧 料	無料
入場者数	2,365人
出品点数	26点（刈谷市指定文化財4点）
印 刷 物	B2ポスター、A4チラシ 解説パンフレット（A4・4頁・無料）



【概要】

刈谷市には市民から寄贈、寄託された貴重な品々が保管されている。各家で大切に伝えられてきた書跡、美術、工芸品などは、刈谷の人々の教養の高さや文化への関心の高さ、先祖代々の誇りを、時を経て私たちにも教えてくれる。今回、今まで眠っていたそれらの品々を、先人からの「たからもの」としてお披露目することで、身近なところから文化財への意識を高めることを目標とした。

当館初めての収蔵品展として、館内の収蔵資料をジャンル問わず幅広く紹介し、新出資料である「武田勝頼朱印状」や刈谷市指定文化財「豊臣秀吉書状」など資料的価値が大変高い資料や、北白川宮来刈時の接待用調度品など貴重な資料を公開した。

【主な展示資料】

- ・[刈谷市指定文化財] 祖母懐茶壺（永源寺蔵・当館寄託）
- ・伝月僊筆三国志図屏風（当館蔵・新収蔵品）
- ・[刈谷市指定文化財] 神代小町絵巻（野田八幡宮蔵・当館寄託）
- ・北白川宮成久王使用膳揃（当館蔵・当館寄託）
- ・刀 銘 三河国刈谷住寛重／明治三年八月日（当館蔵）

【関連行事】

（ア） 展示説明会

演題 「尾張藩影の実力者、山下氏勝宛書状を読む」

日時 2月6日（土）13時30分～15時 [講座室]（聴講23人）

講師 五十嵐正也（当館学芸員）

（イ） ギャラリートーク

日時 1月17日（日）、2月13日（土）

各日13時30分～（計2回、聴講延べ34人）

担当 当館学芸員



ギャラリートーク

【その他】

ポケット学芸員（通期）

スマートフォン専用アプリを本展から導入し、展示物および展示物に関する詳細説明と子ども向けの解説を公開した。

(3) 特別展示

ミニ企画展

思い出の一九六四～聖火が刈谷を駆けぬけた日～

会 期	令和3年3月23日(火)～4月11日(日)(18日間)
会 場	エントランス・2階
観 覧 料	無料
入場者数	989人(3/23～3/31)、1,288人(4/1～4/11) 累計2,277人
出品点数	25点
印刷物	B2ポスター、A4チラシ

【概要】

1964年、東京オリンピックの開催に伴い聖火が各地を巡り、刈谷でも聖火リレーが行われた。半世紀を経て、聖火を通じた当時の刈谷の人々とオリンピックとのつながりを紹介するほか、オリンピックの起源、歴史やかつてのオリンピックにまつわる事柄、品々を展示した。

1964年のオリンピックを懐かしく感じる人、当時を知らない人それぞれに改めてオリンピックと聖火を身近に感じてもらい、楽しく学んでもらうことを目的とし展示を行った。

【主な展示資料】

- ・1940年三河製火鉢（五輪マーク入り）（個人蔵）
- ・第18回オリンピック東京大会 トーチ（個人蔵）
- ・第18回オリンピック東京大会 トーチ（愛知県立刈谷高等学校蔵）
- ・東京オリンピックポスター（公式2号）（国立大学法人愛知教育大学蔵）
- ・第18回オリンピック東京大会 陸上競技プログラム（個人蔵）
- ・第18回オリンピック東京大会 正走者委嘱状（個人蔵）

【関連行事】

ビデオ上映 会期中通期 [講座室]

(ア)「澤辺泉二氏（1964年聖火リレー第37区間正走者）インタビュー」

(イ) 刈谷市政ニュース（「1964年聖火リレー」）



展示風景



展示風景

3 教育普及事業

(1) 講演会 (企画展関連講演会) 会場：講座室

開催日	演題	講師	人数
5月5日	「惟任（明智）光秀と丹波 —その攻略と統治の展開—」	柴 裕之氏 (東洋大学文学部非常勤講師)	中止
6月6日	「秀吉と家康」	跡部 信氏 (大阪城天守閣研究副主幹)	中止
10月3日	「文化を守る」	徳川義崇氏 (公益財団法人徳川黎明会 会長)	41
10月18日	「尾張家における家康の遺産」	安藤香織氏 (徳川美術館学芸員)	24

※5月5日、6月6日は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事前申込制とした。

(定員：10月3日50人/10月18日30人)

(2) 展示説明会 (企画展関連) 会場：講座室

開催日	演題	講師 (当館学芸員)	人数
11月3日	「家康の書状解説」	長澤慎二	24
2月6日	「尾張藩影の実力者、山下氏勝宛書状を読む」	五十嵐正也	23

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事前申込制とした。



講演会「尾張家における家康の遺産」



講座「尾張藩影の実力者、山下氏勝宛書状を読む」

(3) 出前講座

開催日	団体名	講師 (当館学芸員)	人数
6月16日	刈谷市立住吉小学校	鵜飼堅証	99
6月23日	刈谷市立住吉小学校	長澤慎二	99
9月30日	刈谷ふるさとガイドボランティアの会	山下智也	34
10月14日	刈谷市立住吉小学校	五十嵐正也	99
3月10日	刈谷ふるさとガイドボランティアの会	山下智也	26

(4) 博学連携

ア 市内学校見学受け入れ

(ア) 市内小学3年生万燈担ぎ体験・見学
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

(イ) 市内中学1年生見学
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

(ウ) 市内小・中学校見学（児童・生徒数計 339人）

見学日	学校名	学年	人数	内容
9月8日	住吉小学校	6	99	学芸員による講座「歴史を伝える意義」 常設展見学
3月4日	亀城小学校	特別支援学級	9	常設展見学 簡単工作「万華鏡づくり」
3月11日	平成小学校	特別支援学級	13	常設展見学
3月19日	依佐美中学校	1	218	常設展見学

イ 市外見学学習実施状況について

見学日	学校名	学年	人数	内容
10月13日	大府市立大府小学校	6	117	企画展「徳川家康の遺産」見学 常設展見学

ウ 職場体験受け入れ状況について

(ア) 中学2年生職場体験学習
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

(イ) 大学生インターンシップ（参加学生数計 3人）

期間	学校名	人数	業務内容（下記参照＊）					
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
10月1～4日（4日間）	愛知教育大学	2	○	○	○		○	○
3月17日（1日間）	名城大学	1			○	○	○	○

＊参照：業務内容

【博物館業務】 (1) 受付・監視 (2) イベント補助（企画展開会式） (3) 文化財保護活動（文書清掃、収蔵庫清掃など） (4) 展示物作成（キャプションなど）	【埋蔵文化財業務】 (5) 遺物整理（土器接合、拓本とり） 【その他】 (6) 調査（レポート作成）
---	---

エ 学校出前講座活用状況について

実施日	学校名	学年	人数	内容
6月16日	住吉小学校	6	99	中条遺跡について
6月23日	住吉小学校	6	99	学区に残る文化財について （重原陣屋・崇福寺など）
10月14日	住吉小学校	6	99	大野定・介蔵について

(5) 歴史体験講座

月に一度、月末の日曜に歴史に関する体験講座を開講した。(外部委託)

場 所 体験学習室 又は 講座室

開催日	時間	講座名	参加料	参加者数
5月31日 (中止) →7月12日 に振替	第1回 10時～12時 第2回 13時30分～15時30分	姫きもの作ろう!	500円	17
6月28日	第1回 10時～12時 第2回 13時～15時	はじめての水墨画体験	1,500円	13
7月26日	第1回 10時30分～11時30分 第2回 13時～14時	有松・鳴海絞り体験	ハンカチ 800円 手ぬぐい 1,100円	14
8月16日	9時～15時	オリジナル風鈴づくり	500円	59
9月27日	第1回 10時～12時 第2回 13時～15時	伊勢型紙で切り絵を作ろう	500円	24
10月25日	第1回 10時30分～11時30分 第2回 13時～14時	香袋を作ろう (お香入門)	2,000円	27
11月29日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時～14時30分	親子茶道講座	1組 1,000円	18
12月27日	第1回 10時～12時 第2回 13時30分～15時30分	三河仏壇の技術を学ぼう(蒔絵)	800円	29
1月24日	第1回 10時～12時 第2回 13時30分～15時30分	三河仏壇の技術を学ぼう(彫金)	800円	20
2月28日	第1回 10時30分～11時30分 第2回 13時～14時	有松・鳴海絞り体験	ハンカチ 800円 手ぬぐい 1,100円	19
延べ参加人数				240



「親子茶道講座」



「有松・鳴海絞り体験」

(6) 簡単工作

手軽に体験できる簡単工作を土日祝日に開催した。

場 所 体験学習室

受付時間 9時～16時30分

開催期間	講座名	参加料	参加者数
4月1日～6月28日	アンモナイトのレプリカづくり	100円	中止
	折り紙「こいのぼり」づくり	無料	中止
6月20日～7月25日	折り紙「かきつばた」	無料	60
	折り紙「日本のお城」	無料	90
8月1日～9月27日	アンモナイトのレプリカづくり	100円	中止
	折り紙「日本のお城」	無料	201
10月4日～12月27日	かつなりくんワッペン	無料	314
	折り紙「かぶと」挑戦バージョン	無料	183
	折り紙「かぶと」簡単バージョン	無料	119
1月9日～3月28日	万華鏡	300円	84
	折り紙「手裏剣」	無料	121
延べ参加人数			1,172

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4/1～6/28、8/1～9/27（アンモナイトのレプリカづくり）は中止。

(7) シアター

ア 講座室上映

刈谷ゆかりの人物や事柄、企画展に関する映像を上映した。

上映内容

上映期間	タイトル
通期	ビデオ広報かりや No.97「ようこそ！ふるさとの歴史へ 刈谷市歴史博物館オープン」
「徳川家康の遺産」 会期中 (10月3日～11月15日)	①「徳川美術館紹介」 ②「家康の陣中道具」 ③「名物茶の湯道具」(①～③製作：徳川美術館)

イ ミュージアムシアター

映画「武士の家計簿」上映（上映時間129分）

日時 3月27日（土）10時～、13時30分～（参加者計：47人）

(8) 刈谷城盛上げ隊定期出演

刈谷城盛上げ隊による演舞やクイズゲームなどを開催。

出演回数 8回 (8～3月 / 各月1回出演)

※4～7月出演予定は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

(9) その他の開催行事

ア 歴史博物館・郷土資料館来館スタンプラリー

歴史博物館・郷土資料館間で共通スタンプラリーを行った。

期 間 8月1日(土)～9月30日(水)

場 所 歴史博物館、郷土資料館

参加費 無料

イ おうちミュージアム

趣 旨 「おうちミュージアム」とは、北海道博物館がコロナ禍においてミュージアムに行けない代わりに、ホームページ上で自宅でも楽しく学べるコンテンツを紹介しミュージアムに親しんでもらうことを目的として発案した企画である。全国100以上の博物館が趣旨に賛同し、独自のコンテンツを公開している。

登 録 5月

内 容 過去に体験学習室で実施した簡単工作の作り方を公開。

折り紙(カキツバタの作り方)、紋切あそび、土器ペーパークラフトなど。



ウ ポケット学芸員

ポケット学芸員とは、展示物の解説を場所を選ばずに自分のスマートフォンで楽しむことができる無料のアプリ。

公 開 日 1月16日

公 開 内 容 「収蔵品展～受け継がれた刈谷の名品～」の展示解説。

展示物および展示物に関する詳細と、子ども向けの解説を公開した。



4 管理・運営

(1) 組織 (令和2年4月1日現在)



(2) 職員

館長	加藤隆司	学芸員	鵜飼堅証 [考古]
館長代理	中尾理恵		長澤慎二 [歴史]
指導主事	中村雅至		河野あすか [考古]
事務職員	岩本優里		五十嵐正也 [歴史]
	石川友香		永井優香子 [美術工芸]
			山下智也 [歴史]
			水野節子 [歴史]

(3) 令和2年度決算

ア 歳出

項目	決算額（円）	摘要
社会教育総務費	5,649,426	市史資料整理費等
文化財保護費	13,477,914	埋蔵文化財調査、文化財保存事業補助金等
歴史博物館費	89,015,704	企画展開催、施設管理等

イ 歳入

項目		決算額（円）	摘要
国庫支出金	社会教育費国庫補助金	61,000	文化芸術振興費補助金
財産収入	土地建物貸付収入	83,335	自動販売機設置
諸収入	歴史博物館事業収入	2,016,700	簡単工作参加料、入場料
	雑入	837,900	冊子等頒布収入、講座受講料等

(4) 刈谷市歴史博物館協議会

ア 歴史博物館協議会委員（敬称略、順不同、令和2年4月1日現在）

会 長 西宮秀紀（愛知教育大学名誉教授）
副 会 長 吉田俊英（四日市市立博物館館長）
委 員 堀江登志実（岡崎市美術博物館前副館長）
山田孝（刈谷市文化財保護審議会会長）
真島聖子（愛知教育大学准教授）
吉牟田徹也（富士松南小学校校長）
石橋保尚（雁が音中学校教諭）
伊東緑（刈谷市立学校・幼稚園PTA連絡協議会副会長）
三浦和美（刈谷市婦人会連絡協議会副会長）
成田年秀（トヨタ産業技術記念館前副館長・主任学芸員）

イ 開催状況

	開催日	議題	場所
第1回	7月14日	(1) 令和元年度の状況について (2) 令和2年度の予定について	歴史博物館 1階講座室
第2回	11月21日	(1) 資料購入の基準について (2) 令和2年度の今後の予定について (3) 令和3年度の予定について	歴史博物館 1階講座室



(5) 刈谷市文化財保護審議会

ア 文化財保護審議会委員（敬称略、順不同、令和2年4月1日現在）

会 長 山田孝（元小学校校長）
委 員 鈴木達夫（元高等学校副校長）
渡部貫道（元高等学校教員・楞嚴寺住職）
松原啓治（元中学校校長）
真島聖子（愛知教育大学准教授）
川崎みどり（日本考古学協会会員）

イ 開催状況

(ア) 会議

	開催日	議題	場所
第1回	7月9日	(1) 会長の選任について (2) 令和2年度開催計画について (3) 県内研修・県外研修について (4) 市文化財の指定について	刈谷市役所 402 会議室
第2回	10月8日	(1) 市文化財の指定について (2) 文化財防火訓練について	歴史博物館 1階講座室
第3回	1月21日 [中止]	(1) 県内研修の振り返り (2) 文化財防火訓練の振り返り	北部生涯学習センター 2階 201 研修室
第3回	3月11日	(1) 令和2年度開催状況について (2) 令和2年度文化財保護事業実施状況について	歴史博物館 1階講座室

(イ) 研修

開催日	実施事業	場所
12月11日	県内研修	あいち朝日遺跡ミュージアム（清須市） あいち航空ミュージアム（西春日井郡豊山町）
1月21日	文化財防火訓練 [中止]	遊心寺（井ヶ谷町） 対象文化財 木造毘沙門天王像（市指定・彫刻）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1月21日は中止。

【参考】

刈谷市内の指定・登録文化財件数（令和3年3月31日現在）

種別	指定別			計	
	国	県	市		
有形文化財	建造物	0	0	1	1
	絵画	0	3	9	12
	彫刻	0	2	8	10
	工芸品	0	0	10	10
	書跡	0	3	8	11
	典籍	0	0	1	1
	古文書	0	0	12	12
	考古資料	0	1	10	11
民俗文化財	有形	0	0	6	6
	無形	0	1	3	4
記念物	史跡	0	1	13	14
	天然記念物	1	0	2	3
合計		1	11	83	95
登録文化財	建造物	4	0	0	4

(6) 利用状況

ア 入館者数・入場者数

	開館日数	入館者数	各展示室 入場者数			
			常設展示室	祭り展示室	企画展示室	(開催日数)
4月	0日	0	0	0	—	—
5月	0日	0	0	0	—	—
6月	25日	1,461	1,439	976	—	—
7月	27日	1,581	1,243	1,077	—	—
8月	26日	1,705	1,283	1,132	—	—
9月	26日	1,718	1,185	1,186	—	—
10月	26日	4,739	3,133	2,775	3,244	(25日)
11月	25日	3,801	2,671	2,179	2,318	(13日)
12月	24日	1,188	752	675	—	—
1月	24日	1,338	1,125	655	1,170	(14日)
2月	22日	1,773	1,419	991	1,195	(11日)
3月	26日	2,860	2,223	1,904	—	—
合計	251日	22,164	16,473	13,550	7,927	(63日)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4月、5月は臨時休館。

※10月2日は「徳川家康の遺産」準備のため臨時休館。

イ 企画展入場者数

(ア) 企画展示

企画展名	期間	開催日数	入場者数
歴史へのいざない - 佐藤コレクションの魅力 -	4月25日～6月7日	中止	—
戦時下の刈谷 - 人びとの暮らしと記憶 -	7月18日～8月30日	中止	—
徳川家康の遺産展 ～徳川美術館所蔵品で綴る～	10月3日～11月15日	38日	5,562
収蔵品展～受け継がれた刈谷の名品～	1月16日～2月14日	25日	2,365

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「歴史へのいざない」及び「戦時下の刈谷」は中止。

(イ) 特別展示

企画展名	期間	開催日数	入場者数
思い出の一九六四 ～聖火が刈谷を駆けぬけた日～	3月23日～4月11日	18日	3月 989 4月 1,288 計 2,277

ウ 資料閲覧室利用状況

	入室者数	閲覧者数	閲覧資料件数		入室者数	閲覧者数	閲覧資料件数
4月	0	0	0	10月	69	10	41
5月	0	0	0	11月	84	10	47
6月	53	7	19	12月	26	10	39
7月	43	15	47	1月	25	6	8
8月	63	15	53	2月	67	14	11
9月	50	7	43	3月	72	6	17
				合計	552	100	325

エ 視察・見学利用 (中止を除き9件 延べ119人)

来館日	団体名	人数
5月19日	刈谷市保健推進員 [中止]	30
5月26日	高津波保健推進員 [中止]	20
9月11日	愛知県職員	6
9月16日	愛知県立大学	30
10月6日	知多地区社会科研究会	20
10月14日	アイシン高等学園	20
10月23日	愛知教育大学名誉教授	4
11月13日	社会教育センター 暮らしのセミナー	25
1月27日	知多図書館教員研修 [中止]	20
1月30日	西三河教員研修 [中止]	20
2月10日	野田史料館	5
3月17日	幸田町教育委員会	4
3月25日	南医療生活協同組合	5
3月27日	名鉄ウォーキング	* 1

* 1 自由入場のため団体の入場者数は不明。[参考] 3月27日の入館者数 680人

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため5月19、26日、1月27、30日は中止。

(7) 広報・出版物・販売物

ア 博物館事業の啓発・広報

(ア) 公式ホームページ

(イ) 公式Twitter

(ウ) 市民だより

刈谷市広報広聴課が発行する広報紙「市民だより」に企画展や関連するイベント情報のほか、歴史体験講座の募集要項等を随時掲載。毎月1日号に収蔵品の紹介などのコラム「歴史散歩」を連載。

イ 刊行物

(ア) 機関誌

a 歴史博物館ニュース（無料）

企画展の案内や展示資料に関する小論等を掲載。令和2年度は3回発行した。

b 年報（A4・44頁・無料）

第1号（平成31年度） 令和2年10月1日発行

博物館の概要・組織、その年度の予算・実施事業・活動結果などを掲載。

c 研究紀要（A4・70頁・500円）

第1号 令和3年3月31日発行

刈谷の歴史に関わる調査研究や、博物館の活動成果を掲載。

(イ) 図録・解説パンフレット

a 有料 解説パンフレット

・「徳川家康の遺産～徳川美術館所蔵品で綴る～」

令和2年10月3日発行（A4・30頁・300円）

b 無料 解説パンフレット

・「徳川家康の遺産～徳川美術館所蔵品で綴る～」鑑賞ガイド

令和2年10月3日発行（B5・8頁・無料）

・「収蔵品展～受け継がれた刈谷の名品～」

令和3年1月16日発行（A4・4頁・無料）

(ウ) 報告書

・「愛知県指定史跡 本刈谷貝塚確認調査報告書」

令和3年3月31日発行（A4・260頁・2,000円）

(エ) その他出版物

・歴史の小径 改定版

3種類（城下町周辺編 / 鎌倉街道編 / 東海道編）

令和3年3月31日発行（無料）

ウ 販売物品

(ア) 書籍

タイトル	価格 (円)
刈谷市史 全9巻	
第1巻 本文編 (原始・古代・中世)	3,600
第2巻 本文編 (近世)	3,600
第3巻 本文編 (近代)	3,600
第4巻 本文編 (現代)	3,600
第5巻 資料編 (自然・考古)	3,600
第6巻 資料編 (近世)	3,600
第7巻 資料編 (近代)	3,600
年表	3,600
別巻	3,600
刈谷市史 索引	1,200
刈谷市史文書目録1～4 (※3は完売)	各 2,300
刈谷町庄屋留帳 全20巻	
第1巻	3,600
第2巻～第5巻	各 3,300
第6巻～第10巻	各 3,400
第11巻～第20巻	各 3,600
刈谷町庄屋留帳 索引	2,500
研究紀要 第一号	500
刈谷城築城 480年記念展図録	1,000
開館記念企画展「初代刈谷藩主 水野勝成展」図録	800
「徳川家康の遺産～徳川美術館所蔵品で綴る～」パンフレット	300
尾張三河地方の考古資料図録 ー谷沢靖氏寄贈資料1ー	2,100
刈谷の考古資料図録 ー谷沢靖氏寄贈資料2ー	2,900
築地貝塚遺物概報	1,500
中条遺跡発掘調査報告書1 (平成9年度調査)	1,700
中条遺跡発掘調査報告書2 (平成10年度調査)	2,500
中条遺跡発掘調査報告書3 (平成11年度調査)	2,500
中条遺跡発掘調査報告書4 (平成12年度調査)	2,500
愛知県指定史跡 本刈谷貝塚確認調査報告書	2,000

(イ) DVD

タイトル	価格 (円)
『刈谷偉人伝』(全6巻)	各 1,000
その1 幕末をかけぬけた刈谷の志士たち～維新の魁 天誅組～	
その2 初代刈谷藩主 水野勝成物語～鬼日向と呼ばれたお殿さま～	
その3 フェライトの父 加藤与五郎～ふるさと刈谷を愛しつづけた日本のエジソン～	
その4 森銑三と森三郎兄弟～ふるさと刈谷で育まれた固い絆～	
その5 刈谷に夢をかけた豊田佐吉と喜一郎～親子で紡いだモノづくりの心～	
その6 徳川家康の生母・於大～知恵と愛情で戦国の世を生き抜いた～	
『甦る刈谷城』～復元 CG 刈谷城と城下町～	1,000

(ウ) オリジナルグッズ

博物館オリジナルグッズを販売。

- ・クリアファイル 3種類
- ・ポストカード 6種類
- ・メモ帳 2種類

エ その他

(ア) 無料配布物 (パンフレット等)

- 歴史の小径
(合冊版)(小垣江・重原・野田)(東海道・鎌倉街道周辺)(井ヶ谷)(城下町)
(高津波・小山・一ツ木・築地・恩田)(城下町周辺)(刈谷城・天誅組)
- 文化財マップ
- 刈谷のあゆみ (刈谷年表)
- 森銑三と森三郎兄弟 (解説)
- 水野勝成 (解説)
- 刈谷城現況対照図・正徳期頃の城郭位置図
- 刈谷市郷土資料館 (施設案内)

Ⅱ 郷土資料館事業

1 沿革・施設概要

(1) 沿革

亀城尋常高等小学校の本館として昭和3年に竣工した建物で、愛知県技師を経て刈谷で建築事務所を営んだ大中肇が設計した。鉄筋コンクリート造瓦葺2階建てで、小屋組や床などは木造の混構造となっている。

昭和55年5月1日に郷土資料館として開館し、平成11年には刈谷市第一号の国の登録有形文化財（建造物）となった。平成22年に耐震改修工事を行い、翌年4月29日のリニューアルに際して昭和30年代の一般家庭の部屋や教室の再現展示を始めた。

(2) 施設概要

ア 概要

所在地 愛知県刈谷市城町1丁目25番地1

開館時間 9時～17時

休館日 月曜日（月曜が祝日の場合は翌日）、祝日の翌日、年末年始

観覧料 無料

指定等 国登録有形文化財（建造物）平成11年2月17日登録

イ 建物概要

構造 鉄筋コンクリート造瓦葺 一部木造 地上2階建

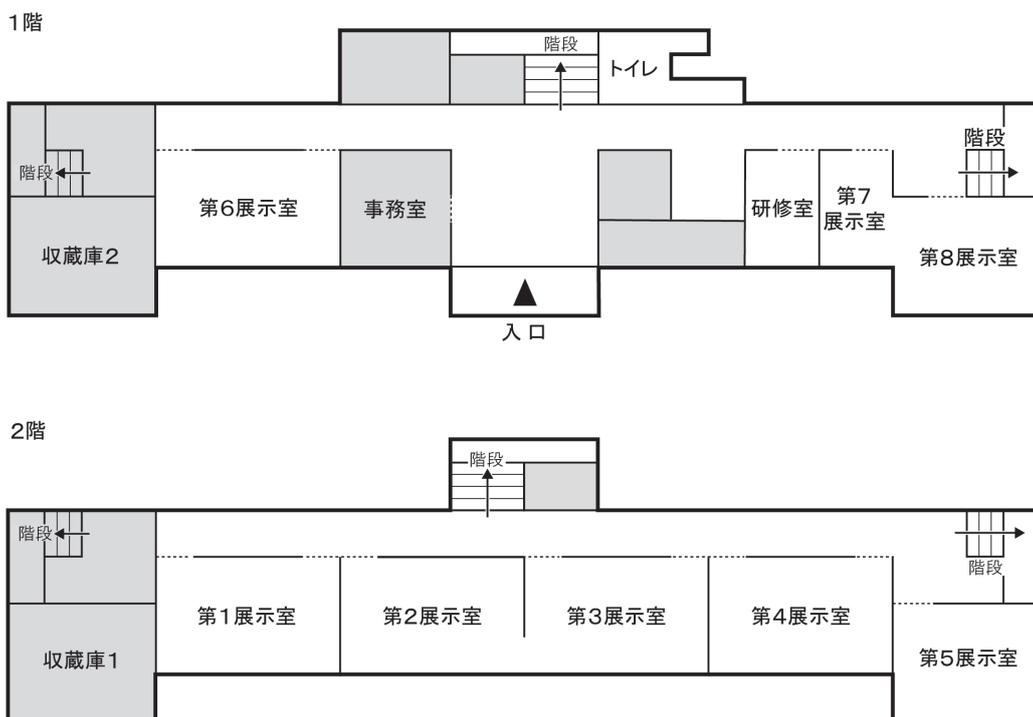
敷地面積 2,477 m²

建築面積 780 m²

延床面積 1,461 m²



ウ 諸室概要



2 展示事業

(1) 常設展示

ア 第1展示室

「教育の部屋」として、郷土資料館の前身である亀城小学校を中心とした刈谷の近代教育について展示している。

イ 第2展示室

「土地利用の変化と農具の変遷（秋）」をテーマに、主に収穫に使われた農具と土地利用の変化の様子を展示している。

ウ 第3展示室

「土地利用の変化と農具の変遷（春）」をテーマに、田植えや土づくり、灌漑に使われた道具と用水から見た土地利用の変化を展示している。

エ 第4展示室

「公共施設・交通・道具の変遷」をテーマに、道具の移り変わりや刈谷市域の変容の様子を展示している。

オ 第5展示室

「はた織り」体験の部屋として、土曜・日曜・祝日にはた織り体験が可能。

カ 第6展示室

「昔の教室」をテーマに、昭和30年代の教室の様子をモチーフに再現し、教科書や給食用具などを展示している。

キ 第7、8展示室

「昭和30年代の家庭と遊び」をテーマに、昭和のおもちゃを紹介するとともに、昭和30年代の一般家庭の様子を再現して展示している。



第3展示室 展示風景

(2) 特別展示

ひな祭り展示

会 期 令和3年2月6日(土)～令和3年3月28日(日)(42日間)

会 場 第8展示室

観 覧 料 無料

入場者数 累計1,222人

出品点数 16点

【概要】

桃の節句にちなみ、「昭和の暮らし」にあわせた7段飾りの雛人形や御殿飾りなど、所蔵する雛人形を展示した。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を予定していた「ひなまつりスタンプシールラリー」は中止。



ひな祭り 展示風景

3 教育普及事業

(1) 体験イベント

月に1～2回、土曜日に昔の生活に関連する工作や遊びのイベントを実施した。

場 所 第6展示室ほか

開催日	時間	講座名	参加者数
7月4日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	七夕飾りを作ろう	19
7月11日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹の水鉄砲を作ろう①	23
7月18日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹の水鉄砲を作ろう②	13
8月1日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹灯籠を作ろう①	14
8月8日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹灯籠を作ろう②	19
8月22日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹の紙鉄砲を作ろう①	14
9月12日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹のけん玉を作ろう①	18
9月26日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹馬を作ろう①	43
10月24日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹馬を作ろう②	44
10月31日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	万華鏡を作ろう	15
11月7日	10時～11時30分 (午後は雨天中止)	竹馬を作ろう③	12
11月14日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹ぽっくりを作ろう	11
12月12日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	門松を作ろう①	23
12月19日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	門松を作ろう②	26
1月9日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	ダイヤ凧を作ろう①	26
1月16日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	ダイヤ凧を作ろう②	18
2月6日	13時30分～15時	竹の紙鉄砲を作ろう②	13
3月13日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹のけん玉を作ろう②	9
3月20日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	大人の歴史散歩	20

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4月～6月は中止。

(2) はた織り体験

おさの会に委託し、下記のはた織り体験事業を実施した。

ア はた織り体験

毎週土曜日、日曜日及び祝日にはた織り体験を行った。

時 間 10時～12時 / 13時～15時

場 所 第5展示室

参加費 小サイズ 100円 / 大サイズ 200円

参加者 延べ179人

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4月～6月は中止。

イ はた織り体験講座

^{たて}経糸を準備するところからはじめ、裂き織りでテーブルセンターを織った。

日 時 11月10日(火)～13日(金) 9時～12時

場 所 第5展示室

参加費 600円

参加者 5人

ウ 親子はた織り教室

子どもと保護者で裂き織りのテーブルセンターを織った。

日 時 11月21日(土)・22日(日)・28日(土)・29日(日)

午前の部 9時30分～11時30分

午後の部 13時30分～15時30分

場 所 第5展示室

参加費 200円

参加者 76人(38組)



体験イベント「竹馬を作ろう」の様子



親子はた織り教室の様子

4 管理・運営

(1) 組織 (令和2年4月1日現在)

市民活動部文化観光課内
刈谷市郷土資料館

館長 (文化振興監兼務) 1名 — 館長代理 1名

学芸員 1名

会計年度任用職員 3名

(2) 職員

館長 加藤隆司 / 館長代理 柘植貞夫 / 学芸員 井筒康人 [歴史]

(3) 令和2年度決算

ア 歳出

項目	決算額 (円)	摘要
郷土資料館費	24,642,519	施設管理、レンガ壁改修工事等

イ 歳入

項目	決算額 (円)	摘要
諸収入 雑入	44,400	冊子等頒布収入、講座受講料

(4) 利用状況

ア 入館者数

	開館日数	入館者数	入館者 年代別内訳				
			大人	高校生	中学生	小学生	園児
4月	0日	0	0	0	0	0	0
5月	0日	0	0	0	0	0	0
6月	25日	271	233	6	1	12	19
7月	27日	491	375	3	2	72	39
8月	26日	443	350	1	4	59	29
9月	26日	527	419	0	4	65	39
10月	27日	405	343	0	3	23	36
11月	25日	513	408	1	3	76	25
12月	24日	389	336	2	0	25	26
1月	24日	408	348	0	0	23	37
2月	22日	628	430	0	1	160	37
3月	26日	756	614	7	7	59	69
合計	252日	4,831	3,856	20	25	574	356

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4月～5月は臨時休館。

イ 教員研修利用受入

利用日	団体名	人数
8月25日	刈谷市内小学校3年担任	12
8月26日	富士松東小学校3年担任	2
8月27日	刈谷市内小学校3年担任	6
8月28日	刈谷市内小学校3年担任	12
9月1日	東刈谷小学校3年担任	3
12月23日	亀城小学校3年担任	2
1月5日	平成小学校3年担任	2
1月7日	小高原小学校3年担任	3

ウ 団体利用受入

利用日	団体名	人数
7月22日	中日文化センター	12
9月9日	刈谷市教員初任者研修	26
9月16日	愛知県立大学	30
10月3日	刈谷市保健推進委員会	20
10月21日	半田市博物館友の会	12
12月5日	NPO 法人ゆきやなぎ	17
3月25日	南医療生活協同組合	10
3月25日	中日文化センター（岐阜）	10

(5) 広報

ア 郷土資料館の啓発・広報

(ア) 公式ホームページ

(イ) 市民だより

刈谷市広報広聴課が発行している広報紙にイベントを周知し参加者を募集した。

Ⅲ 収集保管事業

1 収蔵資料

(令和3年3月31日現在)

歴史資料	古文書	考古資料
7,804 件	61,489 件	1,114 箱 (コンテナ箱数)

2 調査件数

個人や団体などから依頼を受け、資料調査を行った。

下記リストのほかに個人宅に赴き調査を行った。(21 件)

調査日	調査場所
9月8日	洞隣寺
3月5日	刈谷市立住吉小学校

3 貸出・画像提供利用件数

(1) 資料貸出状況

貸出日	貸出先	貸出目的	資料名
8月11日	特定非営利活動法人まちづくりかりや	名古屋テレビ制作テレビドラマ撮影のため	セリカ、戦車、かき氷機、16mm カメラ(2台)
10月23日	刈谷市立小垣江小学校	5年生社会科の授業で使用するため	米俵
11月13日	西尾市教育委員会	11月21日～1月31日 企画展「城の瓦―西尾城と西三河の城」	刈谷城出土・採集の瓦
2月19日	刈谷市立かりがね小学校	3年生社会科の授業で使用するため	火のし、炭火アイロン、電気アイロン、洗濯板とたらい各2点
3月6日	刈谷ふるさとガイドボランティアの会	史跡めぐり重原コースにおいて参加者に説明するための資料として	中条遺跡出土遺物 1式

(2) 資料画像提供状況

貸出日	貸出先	貸出目的	資料名 (記載のないものは当館蔵)
4月28日	個人	冊子掲載	「刈谷偉人伝6」より清洲同盟締結場面
5月1日	個人	冊子掲載	松本奎堂肖像画
5月12日	高浜市	書籍掲載	中部日本興国産業博覧会 絵葉書 (大正13年)
5月21日	豊田市	書籍掲載	真弓山城墟及足助神社創建ノ主意書

貸出日	貸出先	貸出目的	資料名（記載のないものは当館蔵）
6月2日	株式会社コミュニティネット	カレンダー及び書籍掲載	松本奎堂肖像画
7月9日	E to FUN 合同会社	ビデオ収録	刈谷城絵図
7月14日	福井県立歴史博物館	講演資料掲載及び展示図録掲載	天正7年正月26日付某宛 明智光秀書状（泉正寺蔵）
8月4日	愛知県生涯学習推進センター	冊子掲載	櫓時計
8月7日	豊明市生涯学習課	企画展「伊藤両村」に使用（令和2年12月1日～3年1月31日）	松本奎堂肖像画
8月12日	株式会社キャッチネットワーク	テレビ番組放映	藩札、東境村明規約書写、富士松小唄、西境村絵図、碧海郡東境村全図
8月27日	個人	講演資料掲載	境川逢妻川其外願書記
9月24日	福知山市	図録掲載	（年未詳）2月2日付明智光秀書状、（年未詳）1月26日付明智光秀書状（ともに泉正寺蔵）
9月25日	株式会社NHKエンタープライズ	DVD収録	伝通院画像（楞嚴寺蔵）
10月1日	有限会社ゆいぽおと	書籍掲載	伝通院画像（楞嚴寺蔵）
11月20日	株式会社キャッチネットワーク	動画配信	歴史ひろば（刈谷城ジオラマとAR）
12月2日	株式会社山川出版社	書籍掲載	伝通院画像（楞嚴寺蔵）
12月2日	刈谷北高等学校	書籍掲載	刈谷城絵図（正徳期）
12月2日	株式会社オフィスげんぞう	テレビ放映	震災復旧事務日誌
12月3日	知立市	書籍掲載	本刈谷貝塚調査写真等
12月5日	株式会社コミュニティネット	グッズ制作及び書籍掲載	伝通院画像（楞嚴寺蔵）
1月21日	株式会社ホーボーズ	テレビ放映	対欧無線依佐美送信所絵はがき 長超波空中線250m鉄塔解体撤去工事記念
1月28日	オフィスげんぞう	テレビ放映	郷土資料館展示資料
2月16日	高浜市	書籍掲載	王江遺跡脚台式製塩土器 王江遺跡出土土器 王江遺跡製塩土器
3月9日	個人	書籍掲載	中条遺跡（平成11年度調査）写真
3月16日	高浜市	書籍掲載	中部日本興産業博覧会 絵葉書
3月19日	株式会社ネクサス	テレビ放映	伝通院画像（楞嚴寺蔵）
3月31日	株式会社K&Bパブリッシング	書籍掲載	櫓時計

4 寄贈資料

寄贈日	寄贈者	分類	資料名	件数
5月13日	個人	古文書	真野尚敏家文書	342
6月17日	個人	歴史資料	キセル、はかり、重箱	5
7月2日	個人	歴史資料	東海道中膝栗毛等典籍	150
7月11日	個人	歴史資料	従軍手帳、在郷軍人会・愛国婦人会徽章ほか	一括
7月24日	個人	歴史資料	勲記、勲章、写真、椀	一括
8月10日	個人	歴史資料	令和二年度秋葉社例祭新楽・本楽辞別祝詞	2
9月29日	個人	古文書	軍事郵便はがき（検閲済）5葉等他	7
10月16日	個人	考古資料	石器（石製垂飾品、石鏃）	10
10月28日	個人	歴史資料	亀城小答辞、絵画	6
2月16日	個人	歴史資料	刀、短刀	2
2月16日	個人	古文書	月番帳 ほか	13
2月25日	個人	歴史資料	電気あんか	1
2月25日	個人	歴史資料	正月飾り（破魔矢、羽子板）ほか	4
2月28日	個人	考古資料	須恵器、土師器、灰釉陶器、山茶碗ほか	222
3月19日	個人	歴史資料	万燈（子ども用）	2
3月23日	個人	歴史資料	健康保険被保険者証（豊田自動織機製作所）	1
3月25日	個人	歴史資料	華城筆山水図屏風	1
3月26日	個人	古文書	「ふるほん西三河」「今留だより」ほか	25
3月26日	個人	歴史資料	和文タイプライター教本、西三河のかゝるた	2
3月31日	個人	歴史資料	薬瓶・写真類・柳行李	3
3月31日	個人	古文書	証書類（幕末）・文書類（明治・大正）	2

5 新規寄託資料

寄託日	寄託者	分類	資料名	件数
1月29日	個人	歴史資料	土井家文書「御備記」	1

6 購入資料

分類	資料名	件数	内容
古文書	伊藤圭介 関係資料	一式	手紙等 (元刈谷藩士・宍戸昌との交流を示す資料群)

7 修復資料

資料名	件数
松本奎堂 画賛 掛軸	1
土井利祐 二行書 掛軸	1
三浦明次 書 掛軸	1
伝月僊筆 三国志図屏風 (六曲一双)	1

IV 埋蔵文化財事業

1 埋蔵文化財取扱業務

事業地が包蔵地に該当するかを事業者が博物館窓口やFAXで事前確認する窓口照会は408件、該当地や近接地における埋蔵文化財の所在の実地確認とその取扱いについて事業者が市へ文書で求める有無照会は24件で、うち近接地13件が試掘調査（うち1件は踏査）、該当地12件が確認調査（うち1件は踏査）の対応となった（前年度受理分を除く）。

また、文化財保護法に基づき、周知の埋蔵文化財包蔵地内で土木工事等を行う際に事業者が提出する発掘届（第93条）・発掘通知（同94条）の受理及び県への進達は30件で、うち1件が発掘調査、19件が工事立会、10件が慎重工事の対応となった（前年度受理分を除く）。

文化財保護法第99条に基づく発掘調査の報告は11件で、発掘調査に伴うものが1件、確認調査に伴うものが10件であった。

(1) 窓口での有無照会（FAX含む） 件数：408件

(2) 文書による有無照会 件数：24件

(3) 試掘調査 件数：14件

調査日	近接遺跡名	事業内容	備考
4月7日	半城土古城	個人住宅建設	
4月24日	中条遺跡	宅地開発	
4月25日	士族屋敷跡	個人住宅建設	前年度受理分
5月14日	高津波貝塚	個人住宅建設	
5月14日	高津波貝塚	個人住宅建設	
6月9日	宮東第1号貝塚	不動産調査	
6月9日	宮東第1号貝塚	不動産調査	
7月8日	刈谷城跡	ガス管理設	
7月21、28日	士族屋敷跡	宅地開発	
8月25日	南蕨遺跡	個人賃貸住宅建設	
9月29日	士族屋敷跡	個人住宅建設	
10月6日	中条遺跡	個人住宅建設	現地踏査
10月27日	宮東第1号貝塚	個人住宅建設	
	—	不動産調査	R3へ継続

(4) 確認調査 件数：13件

調査日	該当遺跡名	事業内容	備考
4月8日	中条遺跡	個人住宅建設	前年度受理分
6月3日	上池貝塚	個人住宅建設	

調査日	該当遺跡名	事業内容	備考
6月3日 ～8月28日	刈谷城跡	公園再整備	
6月4日	野田城	個人住宅建設	
7月30日	小垣江須賀城	個人住宅建設	
8月27日	上池貝塚	個人住宅建設	
10月20日	小垣江須賀城	個人住宅建設	
1月20日	堂前遺跡	個人住宅建設	
1月26日	今岡貝塚	個人住宅建設 不動産売買	
1月27日	刈谷城跡	分譲住宅建設	
2月16日	石根第2号窯 石根第3号窯	工場建設	現地踏査
3月12日	半崎貝塚	分譲住宅建設	
	中条遺跡	個人住宅建設	R3へ継続

(5) 発掘調査 件数：1件

調査日	該当遺跡名	事業内容	備考
4月21日 ～5月2日	中条遺跡	個人住宅建設	

(6) 工事立会 件数：26件

立会日	該当遺跡名	事業内容	備考
4月10日	半崎貝塚	分譲住宅建設	前年度受理分
4月17日	刈谷城跡	電柱アース取付	前年度受理分
4月23日	半崎貝塚	個人住宅建設	前年度受理分
5月7日	半城土古城	個人住宅建設	
5月12日 ～9月24日	五月折戸貝塚	道路建設	前年度受理分
5月21日 ～6月29日	刈谷城跡	道路拡幅	
6月8日	上池貝塚	個人住宅建設	前年度受理分
6月12日	芋川遺跡	個人住宅建設	
6月18、29日	五月折戸貝塚	電柱新設・撤去	前年度受理分
7月8日	半城土古城	ガス管理設	
7月10日	野田城	個人住宅建設	
7月20日 ～8月23日	刈谷城跡	レンガ壁改修	
8月20日	小垣江須賀城	個人住宅建設	

立会日	該当遺跡名	事業内容	備考
11月2日 ～12月8日	本刈谷貝塚	灯籠移設	
11月18日、 23～24日	宮東第1号貝塚	個人住宅建設	
11月23日、 12月1、8日	刈谷城跡	駐車場等整備	
12月8日	中手山貝塚	道路建設	前年度受理分
2月8日～26日	中条遺跡	ガス管理設	
3月3日	堂前遺跡	個人住宅建設	
3月19日	中条遺跡	宅地造成	
3月23日	刈谷城跡	既存埋設物撤去	
3月23日	刈谷城跡	宅地造成・地盤調査	
	上池貝塚	道路建設	
	石根第2号窯 石根第3号窯	工場建設	R3へ継続
	半崎貝塚	分譲住宅建設	R3へ継続
	中条遺跡	個人住宅建設	R3へ継続

(7) 慎重工事 件数：10件

該当遺跡名	事業内容
前屋敷第1号貝塚	個人住宅建設
上池貝塚	個人住宅建設
小垣江須賀城	個人住宅建設
泉田第3号窯・泉田第5号窯	ガス管理設
絵下城	個人住宅建設
宮東第1号貝塚	分譲住宅建設
小垣江須賀城	個人住宅建設
上池貝塚	分譲住宅建設
芋川遺跡	個人住宅建設
北地蔵山遺跡	道路再舗装

2 主な調査概要

(1) 中条遺跡発掘調査 (4月21日～5月2日)

個人住宅建設工事に伴う発掘調査。対象地は中条遺跡の北東部の台地端部に位置する。調査区西半では柱痕を残すピット4基が列をなして検出され、古代の柵と考えられた。また中世の竪穴遺構は一辺約2mの隅丸方形で四隅に柱穴をもち、床面直上から山茶碗が出土した。調査区東半の東端でも同時期・同規模の竪穴遺構が確認されたが、隅部の柱穴はなかった。

[(5) 発掘調査のうち No.1]



中条遺跡

(2) 刈谷城跡確認調査 (6月3日～8月28日)

亀城公園再整備事業に伴う遺構確認調査。本丸の石垣と土塁の接合点を確認するため、表門側と裏門側でトレンチ調査した結果、裏門側で土塁の盛土下に石垣の地業跡が埋没している状況が確認された。複数の城絵図の比較の中で、ある時期に裏門側の石垣の平面形状が変化することと対応している可能性がある。表門側では、土塁の本丸側の法尻と構築レベルを確認した。

[(4) 確認調査のうち No.3]



刈谷城跡

3 出土遺物等整理作業

本刈谷貝塚（平成13～15年度調査）の整理作業を実施した。

中手山貝塚（平成10年度調査）の整理作業を実施した。

4 報告書等刊行物

『愛知県指定史跡 本刈谷貝塚確認調査報告書』を刊行

V 条例・規則

1 刈谷市歴史博物館条例

平成 30 年 3 月 28 日条例第 13 号

改正 平成 30 年 6 月 29 日条例第 21 号

(趣旨)

第1条 この条例は、博物館法(昭和 26 年法律第 285 号。以下「法」という。)第 18 条の規定に基づき、博物館の設置に関し必要な事項を定めるものとする。

(名称及び位置)

第2条 博物館の名称及び位置は、次のとおりとする。

- (1) 名称 刈谷市歴史博物館
- (2) 位置 刈谷市逢妻町4丁目 25 番地1

(事業)

第3条 刈谷市歴史博物館は、次に掲げる事業を行う。

- (1) 歴史、考古、民俗、美術工芸等に関する資料(以下「博物館資料」という。)を収集し、保管し、展示し、及び供用すること。
- (2) 博物館資料に関する調査研究を行うこと。
- (3) 博物館資料に関する解説書、目録、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。
- (4) 博物館資料に関する講演会、講習会、研究会等を開催すること。
- (5) その他刈谷市教育委員会(以下「教育委員会」という。)が必要と認めたこと。

(入館の制限)

第4条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する場合には、入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

- (1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めるとき。
- (2) 建物及び附属物を害するおそれがあると認めるとき。
- (3) 管理上支障があると認めるとき。
- (4) その他教育委員会が適当でないと認めるとき。

(損害賠償義務)

第5条 故意又は過失により施設、設備又は博物館資料を破損し、又は滅失した者は、それによって生じた損害を賠償しなければならない。

(博物館協議会)

第6条 法第 20 条第 1 項の規定に基づき、刈谷市歴史博物館に刈谷市歴史博物館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

2 協議会は、委員 10 人以内で組織する。

3 委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

- (1) 学校教育及び社会教育の関係者
- (2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (3) 学識経験を有する者
- (4) その他教育委員会が必要と認める者

4 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 委員は、再任されることができる。

(委任)

第7条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成31年3月24日から施行する。ただし、第6条及び第7条並びに次項の規定は、平成30年10月1日から施行する。

(刈谷市報酬額及び費用弁償額並びにその支給方法に関する条例の一部改正)

2 刈谷市報酬額及び費用弁償額並びにその支給方法に関する条例(昭和32年条例第1号)の一部を次のように改正する。

第2条第1項中第49号を第50号とし、第48号の次に次の1号を加える。

(49) 歴史博物館協議会委員 日額 6,400円

第4条第2項ただし書中「第2条第1項第49号」を「第2条第1項第50号」に改める。

附 則(平成30年6月29日条例第21号抄)

(施行期日)

1 この条例は、平成30年7月1日から施行する。

2 刈谷市歴史博物館条例施行規則

平成 30 年 3 月 28 日教育委員会規則第 3 号

(趣旨)

第1条 この規則は、刈谷市歴史博物館条例（平成 30 年条例第 13 号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(休館日)

第2条 刈谷市歴史博物館（以下「博物館」という。）の休館日は、次のとおりとする。ただし、刈谷市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が特に必要があると認めたときは、変更することができる。

- (1) 毎週月曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日の翌日
- (3) 1月1日、1月3日及び12月29日から12月31日まで
- (4) 施設の管理上必要な日

2 前項第4号の休館日の期日については、教育委員会が定める。

(開館時間)

第3条 博物館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、教育委員会が特に必要があると認めたときは、変更することができる。

(観覧料)

第4条 博物館の特別展示の観覧料の額は、その都度教育委員会が定めた額とする。

2 既納の観覧料は、返還しない。ただし、次の各号のいずれかに該当する場合は、その全部又は一部を返還することができる。

- (1) 災害その他観覧しようとする者の責めに帰すことのできない事由により観覧できないとき。
- (2) 前号に掲げるもののほか、教育委員会が特別の理由があると認めたとき。

(使用許可等)

第5条 博物館資料の使用をしようとするものは、あらかじめ教育委員会の許可を受けなければならない。ただし、図書等（重要文化財その他これに準ずる重要なものを除く。以下同じ。）の閲覧にあつては、この限りでない。

(使用許可の申請等)

第6条 前条の許可を受けようとするものは、刈谷市歴史博物館資料使用許可申請書（様式第1号）を教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項の申請書を受理した場合は、その内容を審査し、適当と認めたときは、刈谷市歴史博物館資料使用許可書（様式第2号）を当該申請書を提出したものに交付する。

3 教育委員会は、前項の規定による許可に必要な条件を付することができる。

4 図書等を閲覧しようとする者は、閲覧票（様式第3号）を館長に提出しなければならない。

(使用許可の制限)

第7条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、博物館資料の使用を許可しない。

- (1) 博物館資料の保存に影響を及ぼすおそれがあると認めるとき。
- (2) 現に博物館資料が展示されているとき。
- (3) 寄託された博物館資料で、寄託者の同意を得ていないとき。

(4) 著作権者がある博物館資料で、著作権者の同意を得ていないとき。

(5) その他教育委員会が適当でないと認めたとき。

(使用許可の取消し等)

第8条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、博物館資料の使用の許可を取り消し、又は中止を命ずることができる。

(1) この規則に違反したとき。

(2) 使用の許可条件に違反したとき。

(3) 偽りその他不正な手段により許可を受けたとき。

(4) 災害その他の事故により使用ができなくなったとき。

(5) 公共の福祉のためやむを得ない理由があるとき。

2 前項の規定によって第6条第2項の規定により許可を受けたもの（以下「使用者」という。）が受ける損害に対して、教育委員会はその責任を負わない。

(原状回復義務)

第9条 使用者は、博物館資料の使用を終了したときは、直ちに原状に復さなければならない。前条第1項の規定により博物館資料の使用の許可を取り消され、又は中止を命ぜられたときも同様とする。

(弁償)

第10条 図書等を亡失し、又は汚損し、若しくは破損したときは、同一図書等又はその図書等の時価をもって弁償しなければならない。ただし、災害等やむを得ない理由がある場合は、この限りでない。

(遵守事項)

第11条 博物館の利用者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

(1) 秩序ある行動をとること。

(2) 指定の場所以外で飲食し、喫煙し、又は火気を使用しないこと。

(3) 危険物を携帯し、又は動物類を連行しないこと。

(4) 許可を受けずに物品を展示し、又は販売しないこと。

(5) その他管理上必要な指示に反する行為をしないこと。

(協議会の会長)

第12条 条例第6条第1項の刈谷市歴史博物館協議会（以下「協議会」という。）に、会長を置き、協議会の委員（以下「委員」という。）の互選によりこれを定める。

2 会長は、会務を総理する。

3 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長の指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第13条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集する。

2 会長は、会議の議長となり、議事を整理する。

3 会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。

4 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取等)

第14条 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者から意見を聴き、又は説明若しくは資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第 15 条 協議会の庶務は、博物館において処理する。

(協議会の運営)

第 16 条 第 12 条から第 15 条に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

(雑則)

第 17 条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

この規則は、平成 31 年 3 月 24 日から施行する。ただし、第 4 条及び第 12 条から第 17 条までの規定は、平成 30 年 10 月 1 日から施行する。

様式第1号 (第6条関係)

刈谷市歴史博物館資料使用許可申請書

年 月 日

刈谷市教育委員会

申請者 住 所

氏 名

(団体の場合は名称及び代表者氏名)

電話番号 () -

下記のとおり申請します。

	名 称	数 量	備 考
資料の名称及び数量			
区 分	<input type="checkbox"/> 撮影 <input type="checkbox"/> 複写 <input type="checkbox"/> その他 ()		
目的又は用途			
期 間	年 月 日 ~ 年 月 日		

様式第2号 (第6条関係)

刈谷市歴史博物館資料使用許可書

第 号
年 月 日

様

刈谷市教育委員会 印

年 月 日付けの申請について、下記のとおり許可します。

記

	名 称	数 量	備 考
資料の名称及び数量			
区 分	<input type="checkbox"/> 撮影 <input type="checkbox"/> 複写 <input type="checkbox"/> その他 ()		
目的又は用途			
期 間	年 月 日 ~ 年 月 日		

様式第3号 (第6条関係)

閱 覧 票

年 月 日

刈谷市歴史博物館長

住 所

氏 名

下記図書等の閲覧をお願いします。

記

整理番号	図 書 等 の 名 称	備 考

3 刈谷市郷土資料館条例

昭和 55 年4月1日条例第 12 号

改正 昭和 59 年4月1日条例第 15 号

平成 17 年3月 28 日条例第 25 号

平成 20 年6月 27 日条例第 24 号

令和元年 12 月 25 日条例第 29 号

(趣旨)

第1条 この条例は、郷土資料の保存と活用を図り地方文化の発展に寄与するため、刈谷市郷土資料館（以下「資料館」という。）の設置及び管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(名称及び位置)

第2条 資料館の名称及び位置は、次のとおりとする。

(1) 名称 刈谷市郷土資料館

(2) 位置 刈谷市城町1丁目 25 番地1

(事業)

第3条 資料館は、次に掲げる事業を行う。

(1) 民俗に関する資料（以下「資料」という。）を収集し、保管し、展示し、及び供用すること。

(2) 資料に関する調査研究を行うこと。

(3) その他刈谷市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が必要と認めたこと。

(入館の制限)

第4条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する場合には、入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

(1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めたとき。

(2) 建物及び附属物を害するおそれがあると認めたとき。

(3) 管理上支障があると認めたとき。

(4) その他教育委員会が適当でないと認めたとき。

(損害賠償義務)

第5条 故意又は重大な過失により施設、設備又は資料を破損し、又は滅失した者は、それによって生じた損害を賠償しなければならない。

(委任)

第6条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（昭和 59 年4月1日条例第 15 号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成 17 年 3 月 28 日 条例第 25 号）

（施行期日）

1 この条例は、平成 17 年 4 月 1 日から施行する。

（経過措置）

2 この条例の施行前になされた刈谷市郷土資料館の管理を行わせるものを選定する手続は、改正後の刈谷市郷土資料館条例の規定によりなされたものとみなす。

附 則（平成 20 年 6 月 27 日 条例第 24 号抄）

（施行期日）

1 この条例は、公布の日から施行する。

附 則（令和元年 12 月 25 日 条例第 29 号）

この条例は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。（使用許可の制限）

第 7 条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、博物館資料の使用を許可しない。

- （1）博物館資料の保存に影響を及ぼすおそれがあると認めるとき。
- （2）現に博物館資料が展示されているとき。
- （3）寄託された博物館資料で、寄託者の同意を得ていないとき。

4 刈谷市郷土資料館条例施行規則

昭和 55 年4月1日教育委員会規則第4号

改正 平成 17 年3月 22 日教委規則第4号

平成 20 年6月 27 日教委規則第5号

令和2年3月 26 日教委規則第1号

(趣旨)

第1条 この規則は、刈谷市郷土資料館条例（昭和 55 年条例第 12 号）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(休館日)

第2条 刈谷市郷土資料館（以下「資料館」という。）の休館日は、次のとおりとする。ただし、刈谷市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が特に必要があると認めるときは、変更することができる。

- (1) 毎週月曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日の翌日
- (3) 1月1日、1月3日及び12月 29 日から12月 31 日まで
- (4) 施設の管理上必要な日

2 前項第4号の休館日の期日については、教育委員会が定める。

(開館時間)

第3条 資料館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、教育委員会が特に必要があると認めるときは、変更することができる。

(遵守事項)

第4条 入館者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 秩序ある行動をとること。
- (2) 指定の場所以外の所で飲食し、又は喫煙し、若しくは火気を使用しないこと。
- (3) 危険物を携帯し、又は動物類を連行しないこと。
- (4) 許可を受けないで物品を展示し、又は販売しないこと。
- (5) 許可を受けないで壁、柱等に張り紙をし、又はくぎ類を打たないこと。
- (6) その他管理上必要な指示に反する行為をしないこと。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成 17 年3月 22 日教委規則第4号）

(施行期日)

1 この規則は、平成 17 年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行前になされた刈谷市郷土資料館の管理を行わせるものを選定する手続は、改正後の刈谷市郷土資料館条例施行規則の規定によりなされたものとみなす。

この規則は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 20 年 6 月 27 日 教委規則第 5 号抄）
（施行期日）

1 この規則は、公布の日から施行する。

附 則（令和 2 年 3 月 26 日 教委規則第 1 号）

この規則は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。

刈谷市歴史博物館・刈谷市郷土資料館

令和2年度 年報（第2号）

令和3年10月1日発行

発行 刈谷市

編集 刈谷市歴史博物館

住所 〒448-0838

愛知県刈谷市逢妻町4丁目25番地1

TEL 0566-63-6100 FAX 0566-63-6108

URL <https://www.city.kariya.lg.jp/rekihaku/>